

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
1	久野町住民	賛成です。学校を残し、新たに特色ある学校を作る事はありがたいことです。奥野地区に学校があれば、住民にとっての精神的な支えになります。朝夕の登下校にとって、子供たちの元気な姿や声を聞くことがとても嬉しく励みになります。現在でも、小中学生に声をかけられ、とてもほっとするひとときです。人数が少ないからといって廃校にするのは、地域のまとまりや明るさを失うことになります。 学校行事との関わり合いが地域住民との結びつきを高めます。入学式、卒業式、運動会、遠足等学校がひとつになってまとまる事、地域住民のまとまり、結びつきを良くし住民同士の結束力を高めます。地域の中心は、元気な子供の声と姿です。近くに中心の学校があればとても心強いです。	ご意見ありがとうございました。 市としては、奥野地区の将来を見据えて検討していきたいと思います。 今後ともよろしくお願いいたします。
2	小坂町住民	小学校、中学校の統廃合が行われてきているが、少子化による財政再建が主な理由となっていると思う。小中一貫教育としては、奥野地区だけでなく、茨城県として考えているのが望ましい。ただし、メリットやデメリットはいろいろ考えられる。メリットとしては、小学校教職員が一環教育として一体となって取り組める。不登校が減る。上級生は自ら自覚的となって自尊感情を高められる。校内のいじめや不登校の減少にプラス面がある。デメリットとしては小学校の教諭と中学校の教員とは、養成課程での指導方法等に差があり、その点はどうするのか？（今までは小学校では全教科、中学校は教科ごとに） 以上の事よりも学力向上が大事。	ご意見ありがとうございました。 牛久市では、これまでも小中の交流を進めてきたところですが、義務教育学校化は、これまでの小中一貫教育をさらに進めていこうとするものですのでご理解を賜りたいと思います。 5, 6年生の授業は、小学校の担任制の良さを大切にしながら、できるだけ教科ごとに専門の先生から授業が受けられる「教科担任制」の導入を検討しています。
3	久野町住民	奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化についての資料を拝見させていただきました。少子高齢化社会が奥野地区において急速に進行していること、人口と児童数の推移を見てよく理解できました。このような中で、小学校や中学校が無くなると地域の存在自体が危惧されかねません。子は国の宝です。子供たちの明るい未来のため、是非とも「学校の存続」の活動を進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。	ご意見ありがとうございました。 市としても、奥野地区の将来を見据えて検討していきたいと思います。 今後ともよろしくお願いいたします。
4	島田町住民	奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化については、資料等読んでも良くなる点が多く賛成です。課題もありますが、時間をかけて少しずつ解決していけば克服できると思います。先生や生徒の負担を考えると、校舎を早急に分離型から一体型にし、さらに他の義務教育学校を参考にして運営すればよいのではと思います。期待しております。	ご意見ありがとうございました。 ご意見を参考に努力してまいります。
5	桂町住民	義務教育学校の理念や可能性には大きな期待をしています。しかし分離型では十分な効果が得られるかは疑問です。できるだけ早い時期の一体型の実現を望みます。校歌や校章等はそれほど大きな課題とは思いません。最も大きな課題は理念を実現しようとする優秀な人材の確保です。学校の魅力は突き詰めれば人の力だと思います。現場の教員不足を考えると、非常に大きなリスクだと思います。	できるだけ早い時期に、一体型の施設となるよう努力してまいります。 優秀な人材の確保については、本市としても望んでいる所ではありますが、これまで以上に、教職員の資質向上に努めてまいります。
6	小坂町住民	奥野小学校も第二中学校も今少子化が進んでいます。昔から、奥野小学校、第二中学校の子供たちはとても良かったです。存続は大変良いことだと思います。 初めの一步として、小中学生の先生たちは大変かもしれない。変わっていく事はとても大変だと思いますが、頑張っていたきたいと思っています。子供たちをよろしくお願いいたします。	ご意見ありがとうございました。 こちらこそ、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
7	小坂町住民	<p>奥野小を廃校にせず、特認校制度を生かしてユニークな取り組みを行っている事は素晴らしいと思っています。このような制度を活用し、安易に統合することや義務教育学校にするのではなく、子供たちのために少人数でもむしろ少人数だからこそできる教育のあり方を追求してほしいと思います。</p> <p>隠岐のある高校は、廃校になってもおかしくない生徒数だったのが、ユニークな取り組みによって国内留学生が増え、生徒数が倍増しています。これは高校ですが考え方は同じです。義務教育学校化の理由の主なもの、子供の減少にあると資料からは読み取れます。ただ一緒にすると言うのでは様々な問題点が後から出てきます。つくばの例では、教師の負担が増え、辞めていく人が目立つと聞きます。9学年にわたる教材研究、生徒指導は大変な負担です。資料には教師の問題が見えてきません。教職員の意見や教職員組合との意見交換をしてほしいと思います。生徒数の減少や教育と学校のあり方について、多様な意見交換の場を作ってください。定期的な教育懇談会が持たれることを望みます。</p>	<p>これまで、奥野小と牛久二中は小中連携を強化して、特色ある教育活動をしてきました。この教育に魅力を感じ、学区外からの児童生徒数が増加しています。義務教育学校化は、奥野地区における学校存続が目的です。義務教育学校になることで、特色ある教育活動を強化し、これまで以上に小中一貫教育を進めていこうとするものですのでご理解を賜りたいと思います。</p> <p>現在、義務教育学校化に向けて、奥野小と牛久二中の職員間で話し合いが始まっています。義務教育学校になることでのメリットを最大限に生かせるよう、教員間でも意見交換が進められています。他市町村の事例ではありますが、9年間の子どもの成長を直に見守ることができ、現在担当している子どもたちに何を指導すればよいかが明確になり、仕事がしやすくなった、という教師の声も聞かれています。これを機に、教師にとってもメリットになる学校づくりについて話し合いたいと思います。</p> <p>また、牛久市では「地域とともにある学校づくり」を進めようとしています。新しく作ろうとしている義務教育学校が、地域の皆さんにとって愛着のある施設として地域の皆さんによって支えられ、また、真の地域コミュニティの核となるために、いろいろな場面で情報交換ができる機会を今後も設けてまいりたいと思います。</p>
8	小坂町住民	<p>教育行政については全くの素人です。これから述べる意見、感想も情緒的になることをご理解ください。「義務教育学校化」について、基本的には賛成です。運用面で大いに議論すべきところはありますが、それは専門家にお任せします。学校区とか学区制とか言われますが、現代では意味を感じません。未だに捉われていることにむしろ驚きです。私立の学校がこれだけ増えて、学区制の意味はとうに失われていると思っています。しかも、中高一貫校の創立も目立っています。私立の場合は少子化を見据えての児童生徒の確保も大事なことでしょう。教育本来の目的と違う面もあるように思われます。奥野小学校で数年前から他の学校から児童を受け入れていることに関心を持って見えています。岡田地区や牛久地区の壁を取り払い、スクールバスを効率的に運用していけば、生徒も先生も負担の軽減になるのではないのでしょうか？ 英語教育の低年齢化が進み、塾へ通う子供も珍しくない時代です。また、教育機材も様々開発されているようです。文部科学省の支援を得て、保護者の負担を軽減しながら進めていくべきと考えます。「聞く・読む・話す」訓練もハンディのある児童への対応をぜひお願いしたい。ここでこそ少数教育の利点を大いに活用していただきたい。IT、AIと盛んに言われます。プログラミングも小学生から学習するようになるそうですが、功罪両面がある技能です。技術面より道徳的な面を重視した教育が欠かせない分野でしょう。既に議論がつくされているかもしれませんが、個性の問題が結果を左右することで、簡単ではありません。低学年のうちからその方面の指導を徹底して下さい。</p>	<p>奥野小と牛久二中の特色でもある、英語教育への取り組みは今後もさらに工夫改善を図っていくようにしていきたいと考えています。学習指導要領の全面实施を来年度に控え、特別の教科道徳やプログラミング教育、ICTを効果的に活用した授業改善なども積極的に導入していきたいと考えています。</p> <p>義務教育学校になって、9年間の教育活動の見通しが立てやすくなることで、さらにそういった教育が強化できると思います。</p>

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
9	小坂町住民	人口減少による病院、保育所、学校の統合による廃止によって過疎化がより進むことを新聞等で知りました。その点から統合による廃止ではなく、一貫校化して存続することは嬉しいことです。牛久市の制度は、ジュニア・ステージ制(4-3-2)なのか、5-4制なのか？ いずれにしても、中一ギャップが少なくなること歓迎です。運動会などイベントは、大変でしょうが楽しくなるでしょうね。この一貫校の校長は中学校から？ 小学校の校長先生は准校長となるのでしょうか？	施設分離型でのスタートとなり、4年生までが現奥野小校舎、5年生から9年生までが現二中校舎での学校生活を想定しています。校長は一人となりますが、教頭（又は副校長）が2名配置されることとなります。なお、9年間の義務教育期間のうち、発達段階に応じたステージで区切る概念を持って教育活動を進めていくことを検討しています。それぞれのステージでどんな力を身につけさせるのか、どんな児童生徒に育てるのかを話し合いながら進めていく予定です。学校行事についても現在のところどのように進めていくのか検討中です。
10	久野町住民	奥野小及び二中が廃校にならずにすみました。関係者のご尽力に感謝します。ただし、数年後に成果が上がらない場合、廃校になる可能性が残っていると危惧しています。（新しい校舎を建造するのであれば、廃校のリスクはなくなったと認識して良いと思いますが、そうではありません。）引き続き地元民が危機感を持つ必要があると思います。 先生方の残業が多くならないよう工夫してほしいです。いろいろな行事があり、それぞれ意義があるでしょうが、抜本的に見直して先生方の負担を軽減してほしいです。リセットする絶好の機会です。 9年間のカリキュラムを柔軟に設計し、同時に成績を上げてほしいです。具体的には ①小学校で遅れてしまった子供（小6）を「卒業させて終わり」というのではなく、継続性を持って能力を引き上げてほしいです。必要ならば科目別に落第させても良いと思います。 ②生徒が、1つでも2つでも偏差値の高い高校に進めるように工夫してほしいです。 奥野地区以外の地域から来る生徒は、教育熱心（例えば英語）な家庭の子供だけでなく、何らかの問題を抱えている生徒（以下「SOS生徒」という。）がいると思います。教職員にとってはSOS生徒の面倒をみるのは負担ですし、かつ、他の子供にとっても授業を邪魔される場合もあるでしょう。スクールアシスタントの確保、増員が必要だと思いますので十分な予算をつけてください 奥野小、二中の正門近くには耕作放棄地、放棄竹林があります。これは環境教育を重んじるユネスコスクールとして、重大な問題です。また、お客さんを迎えるにも恥ずかしいことです。市は土地の所有者に指導しするよう強く要望したいと思います。 ユネスコスクールとしての活動を積極的に広報していただきたいと思います。それが学校の存続にもつながるでしょう。	現在、奥野地区における学校存続のために義務教育学校化に取り組んでいます。行政、学校、保護者、地域の皆様で学校が存続していけるよう努めていきましょう。教職員の働き方改革については、奥野だけの問題ではなく、市全体で取り組んでいるところです。今回の義務教育学校化が、その働き方改革と逆行しないよう注意して進めてまいりたいと思います。 9年間のカリキュラムについては、9年間を見通すことで、途切れることなく継続的に学ぶことができます。その中で、子どもたちの良いところを伸ばしていく教育を目指していくことで、一人一人の能力や個性を伸ばすことにつなげていきたいと思っています。 奥野小学校と牛久第二中学校は県内の市町村立の小中学校としては、初めてユネスコスクールの認定を受けました。このことは、大きな特色でもあり、ユネスコスクールとしての教育理念を、学校と地域とが共有して実践していければと考えます。そこで、学校周辺の耕作放棄地や放棄竹林の問題についても、大切な課題と捉え、学校と地域とが協働で解決していけるよう努力してまいります。
11	小坂町住民	時代の流れで仕方ないのではないか。（廃校になるのは忍びないし）是非、今までの奥野小、二中の良いところを引き継いでほしい。 内容的には、先輩、後輩の意識が薄れるのでは？ 高学年のいじめがないか？ 高校入試の学力の低下が懸念？ 履歴書に記入するときの書き方で見た人が戸惑うのでは？	先輩、後輩の意識が薄れていくというよりは、上級生の姿を見て、自分もあの先輩のようになりたいとあこがれをもてるようにしていきたいと考えています。また、上級生にとっても、自己有用感・自己肯定感を高められるよう、9学年の発達段階を考慮して活動を計画していきたいと思っています。

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
12	小坂町住民	義務教育学校化そのものには賛成。奥野小がそうしているように、一貫校として特色を出し、広く市内各地域から生徒を受け入れて住宅地の学校とは違った色を出していくと良いと思います。	ご意見ありがとうございました。 奥野で特色ある教育活動をしていくためには、これまで同様、地域の皆さんの協力をいただかなければなりません。今後ともご支援よろしくお願いたします。
13	小坂町住民	奥野小学校、牛久二中の現在の様子は寂しい限りです。そのような中、他の地域のように統合、廃校にすることなく、両校の存続を図ってくれている地域当局及び教育委員会の皆様には感謝するばかりです。私も自宅の前を通る子供たちの姿が、以前より生き生きしているように感じています。それというのいろいろな特色ある教育活動によるものと、両校の教職員の皆様にも感謝を申し上げます。今後とも本地域の子供たちのために、ますますより良い教育を続けていただくようお願いしております。	ご意見ありがとうございました。 今後とも、学校存続に向けて、ご支援よろしくお願いたします。
14	久野町住民	デメリットと思うこと ①新しいスタイルへの順応で、学校の教職員さん達に、すごい負担や不安やストレスが増えないか。 ②義務教育学校の方針や現状に不安や不満を持った人たちが、9年間我慢しなければならなくなるのでは。 メリットと思うこと ①義務教育学校になることによって、小1から中3まで途切れることなく将来の奥野コミュニティの人間関係がより深いものにもに造成される。 ②奥野地域が抱える問題や、もっと大きな地域や国が抱える問題を、子供たちに意識させるときに、途切れることなく一環した哲学で、段階的に改善策を提示し勉強させやすい。 ③学校側が子供たち一人ひとりの個性や能力の情報を途切れることなく9年間共有できることにより、勉強や運動についていけなくなる子供たちへの途切れることのないケアができる。 ④義務教育学校になることにより、共同でできるものは共同ですることによって、参加する保護者たちの負担回数も減ると思われる。 ⑤生徒数や教育体制の面での二中の先細り状態を止めてくれることになると思う。	奥野で開校予定の義務教育学校は、子どもたちにとっても、保護者、地域住民、教職員にとってもメリットになる学校づくりを目指しています。二校の先生方の協議もすでに始まっています。義務教育学校のメリットが、奥野小と牛久二中においても、多くのメリットとなるよう、これからもご支援をよろしくお願いたします。また、開校したら、新たな課題も生まれることでしょう。そのたびに、コミュニティ・スクールとして、一緒に取り組んでいける学校を創っていきましょう。どの子も適応できる学校になることを希望しますが、万が一、他校への転校を希望する場合は、これまで同様の手続きをしていただければ、転校することもできます。
15	奥野小児童の保護者	学校の存続は、とてもうれしくありがたいことではありますが、新しい試みの前には、私も子どもも不安な思いはあります。期待しているとともに、これからより良くなるよう一緒に考えさせて頂けたらと思います。	ご意見ありがとうございました。 これからも、学校存続に向けて、ご協力をお願いします。

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
16	奥野小児童の保護者	<p>先日の説明会では、具体的には何も決まっていなような印象を受けました。制服をどうするのか、ジャージを変更するのかなど、保護者の負担は確実にあると思うので、早急に決めていくべきではないでしょうか？</p> <p>また、急いで来年から変更するメリットを感じません。じっくり話し、いろいろ具体的なことを決めてから、再来年でもいいと思います。</p>	<p>制服の着用は、7年生（中学校課程）からを想定しています。</p> <p>制服の変更は現在のところ考えておりません。（小規模特認校制度を利用促進させるため、保護者負担軽減の視点から、できるだけ市内の他の中学校と同様のデザインが望ましいと考えています）</p> <p>ジャージについては、学校名が入ってるため、新しいデザインでの導入を検討しています。ジャージのデザインは、早急にPTAと相談し決定していきたいと思ます。</p> <p>義務教育学校の開校が時期早々というご意見に対しては、現在、牛久二中が県南地区において一番小さな学校になっている現状から、奥野地区での学校存続のためには、令和2年度4月の開校が良いと判断し、それに向けて取り組むことにしました。ご理解ください。</p>
17	奥野小児童の保護者	<p>日頃より子供たちが大変お世話になっております。また、義務教育学校になることをとても嬉しく感じております。</p> <p>いくつか質問がございますのでご返答宜しく願いいたします。</p> <p>①現在中学生からの部活動は、何年生から入部になるのでしょうか？</p> <p>②キャンパスバスの下校バスは、部活動に入部した場合、遅いバスは出るのでしょうか？</p> <p>③校舎が分かれた場合、授業参観はどうなりますか？</p> <p>④校歌はどうなりますか？</p> <p>学校が新しくなるのですから、移行期間1～2年程度にて、制服やジャージも新しいデザインがいいと思います。今まであったものを新しく変えていく事はとても大変なことだと思います。特に奥野地区では、今までの歴史があるので、全く新しい学校として住民の皆様にも受け入れていただけるようなご配慮をお願いいたします。</p>	<p>①部活動については、5年生から参加できるようにしていきたいと考えています。</p> <p>②部活動終了後のキャンパスバスの運行を計画しています。</p> <p>③校舎が2か所に分かれての開校となりますので、同時刻での開催では、兄弟等がいる時は、移動に時間のかかる場合もあると考えられます。そのような事態に対応できるよう、午前中に1～4年生、午後5～9年生のような日程も考慮していきたいと思ます。</p> <p>④校歌は、開校後に作成していきたいと考えています。</p> <p>ジャージについては、現在、検討しています。</p> <p>新しい学校は、学校、保護者、地域住民が一緒に創り上げていく学校です。これからも、ご支援よろしく願います。</p>
18	奥野小児童の保護者	<p>縦割り班活動は、義務教育学校になっても継続してください。とても良い活動だと思います。</p> <p>身に付けるものの仕様変更は早めに教えてください。結果変更にならなくても、可能性があることを連絡だけでも早めをお願いします。</p>	<p>縦割り班活動については、9年生までの交流が考えられるので、上級生との交流はこれまで以上に効果があると考えています。</p> <p>学校生活の約束事については、基本的に大きく変わることはないのですが、ジャージ等変わるときには、保護者の皆様には、できるだけ早く連絡します。</p>

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
19	奥野小児童の保護者	<p>いくつか疑問点がありましたのでよろしくお願いいたします。回答も明確に伝えていただければと思います。</p> <p>①学校存続のために、なぜ義務教育学校にする必要があるのか？</p> <p>②つくば市などでは、先駆けて義務教育学校化を進めましたが、様々な課題（特に、本当に子供のためになっているのかどうかという点で）振り返りの段階になっていると聞きました。奥野小は、どれくらいのスパンで、それをどのように評価し、振り返って方向性を決めていく予定なのか？</p> <p>③7月5日の3年生の学級懇談会の中で、具体的に、5,6年生は現在の中学校校舎へ移行する方向性という話の延長で、来年度は4年生が最高学年となるというような話がありました。また3月の時点で、今までの5,6年生が担ってきた仕事や当番を引き継げるだけの子供たちにしたいという事でしたが、子供たちの負担を考えると、慎重に考えていただきたいと思いました。</p> <p>④また、5,6年生の部活動参加の自由の点においても、心身ともに負担となる可能性があると感じました。その学年その年齢の発達に応じた、大切にすべき守られるものを子供たちの目線で考え、義務教育学校化が（もちろん地域のためでもありますが、それでそれだけではなく）子供たち一人ひとりの人権や発達を守り、尊重する方法で実現できるのなら良いと考えます。</p> <p>⑤特色ある教育、自由な教育とうたっている奥野で、実際に子供たちと接している先生方は義務教育学校化に対してどのように考えているのかを知りたいです。</p>	<p>①一番の目的は、児童生徒数の増加です。特色ある教育活動で、魅力ある学校を目指し、それに賛同して市内のお子様に通ってくださることを目指しています。特色ある教育活動を進め、教育的効果を高めていくためには、9年間の小中の連携を強めていくことは大切なことです。義務教育学校化は、小中一貫教育をさらに進めていこうとするものですのでご理解を賜りたいと思います。</p> <p>②つくば市での見直しの視点は、学校規模の問題と認識しています。奥野地区の義務教育学校は、300人強の児童生徒数での開校となりますが、開校後もその効果を検証していきます。</p> <p>③4年生がリーダーシップを発揮する場面はこれまで以上に増えることになると思います。施設分離型の学校となりますが、前期課程の児童が交流できる活動を計画していきたいと思います。</p> <p>④5,6年生の部活動参加については、自由参加であり、また子供たち一人ひとりの人権や発達を守り、尊重する方法で実現できるよう進めてまいります。</p> <p>⑤義務教育学校化に向けて、奥野小と牛久二中の職員間の話し合いが始まっています。義務教育学校になることでのメリットを最大限に生かせるよう、教員間でも意見交換を進めています。</p>
20	奥野小児童の保護者	<p>仮に中学受験を考えている方がいるとして、9年生までの義務教育学校になるとしたら、受験生は、転校のような手続きになるのでしょうか？</p> <p>また、キャンパスバスで通学している子供が、もともとの居住する学区の中学に進学したいなどの事情が変わる場合についても、市役所や学校に書類や手続きに向かうなどがたくさんあるのか知りたいです。</p>	<p>これまでと手続き上の変更はありません。</p>
21	奥野小児童の保護者	<p>学習に力を入れる方向で、専任教師による授業はわかりやすくなり良いかもしれない。落ちこぼれが出ないように学生に合った授業内容を目指すと言っていたが心配はある。</p> <p>自由でのんびりした学校を希望し、奥野に通学を決めたので、学習にばかりメリットがあると不安になる。</p> <p>校舎を新しくするなどの予算は、見通しがついているのか。何かに使う予算があるのであれば、在校している間に1日でも早くトイレを洋式に直してほしい。</p>	<p>義務教育学校になったからといって、これまでの奥野の良さがなくなるわけではありません。1年生から9年生の触れ合う機会が多くなることで、心の面でも学ぶことがたくさんあると思われれます。これまでの良さを生かしつつ、新しい学校づくりに努めてまいります。</p> <p>校舎の件は、できるだけ早い時期に、一体型の施設となるよう努力してまいります。</p>
22	奥野小児童の保護者	<p>地元に住んでいる私にとって、母校の名前がなくなってしまうことや、校歌がなくなってしまう事はとても悲しく思います。1年生から4年生は奥野小、5年生から二中へ行くということではやはり難しいのでしょうか。</p> <p>学校を新しく立て直す必要があるのでしょうか。</p> <p>他の学校は、6年生で卒業証書を受け取りますが、それはなくなるということでしょうか。例えば、中学受験をする方たちは証書はないということですか。</p>	<p>義務教育学校は、学校存続のために現在考えられる一番よい方法と考え取り組んでいます。義務教育学校が特色ある教育活動を行うために、小中一貫教育をさらに進めていこうとしています。しかし、現在の奥野小と二中のままで、1年生から4年生が奥野小、5年生から二中で学校生活を送るということはできませんのでご理解ください。</p> <p>先進事例からは、6年生の前期課程修了時点で、「前期課程修了式」とか「継志式」といった式典を行い、前期課程修了の証書を授与している例もあり、今後の検討の中で、前向きに考えていきたいと思っています。</p>

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
23	奥野小児童の保護者	あまり具体的な事は決まっていらないようなので少し不安を感じました。義務教育学校になるという ことで、小規模特認校制度を利用しようと決めたので、早めにハード面が整うことを期待します。	ご意見ありがとうございます。決定事項については、できるだけ早く保護者の皆 様に伝えられるようにしていきます。 ハード面でも皆様のご希望に添えるよう努力してまいります。
24	奥野小児童の保護者	あまり実感として湧いてこないところが多いため、今のところ特にはないです。	ご意見ありがとうございます。
25	奥野小児童の保護者	義務教育学校になると、現状とどのようなことが変わっていくのか、よく理解できていません。具 体的なメリットデメリットを今後も説明会などで教えていただきたいと思いました。	ご意見ありがとうございます。 できるだけ、情報をその都度お伝えできるようにしていきたいと思います。
26	奥野小児童の保護者	キャンパスバスは下校の時どうなるのか？ 5,6年生が中学校の方へ行ったら、支援学級などは、どうなるのか？ 5,6年の教科は、同じ担任ではなく各教科の先生になるのか？ 5,6年生は上級生としての役割はなくなってしまうのか？ 子供にはリーダー等の体験をさせたい が、校舎が違うことをできなくなってしまうのは残念である。 5,6年生も部活ができるというが、下校の時間はどうなるのか？ また、部活は5,6年生でも絶対に入らなければならないのか？ 勉強も、6年生は中一を先取りしてできると言うが、学力がついていけないのはかわいそうと思 う。 運動会はどうなるのか？ 最上級生としての係等、体験をさせたいが、一緒になったらそれも難し くなるのか？ 自分の子供はそういった事はすごく難しいと思われるが、できる、やることによって自信を持って 欲しい、持てるようになって今後の学校生活に自信が持てるようになって欲しいとの期待があつた ので、もしその役割がなくなってしまうのは本当に残念である。6年生で活躍の場を作ってあげるこ とは大事なことだと思います。	キャンパスの運行については、義務教育学校になることで保護者の負担が増加しな いような運行を計画していきたいと思います。 支援学級については、入級する児童生徒数によって学級数が決まります。来年度に ついても、入級する児童生徒数が決定次第、対処したいと考えています。現在、二 中校舎にも支援学級を設置する予定です。 5, 6年生の授業は、小学校の担任制の良さを大切にしながら、技能教科等はでき るだけ専門の先生から授業が受けられる「教科担任制」の導入を検討しています。 学習内容については、現学年の内容を定着させることが一番ですので、義務教育学 校として実施可能な内容の先取り等については、今後、開校後の児童生徒の様子を 見ながらの検討になるかと思えます。 5, 6年生の部活動参加については、自由参加であり、練習日数も考慮します。部 活に参加した時の下校時刻については、中学生と同じになるものと考えています。 学校行事については検討中ですが、運動会は1年生から9年生までの合同で開催で きればと考えています。 また、6年生がリーダーシップを発揮できるような場は、これからも作っていきま す。現在、先生方でそういったことも話し合われています。
27	奥野小児童の保護者	児童クラブについて、校舎が分かれる可能性があるとの事ですが、5,6年生はどのようになります か。	現在の奥野小施設での児童クラブ運営を想定していますので、放課後の移動が必要 になるものと思いますが、移動に際しての安全確保については、最善を尽くしま す。

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
28	奥野小児童の保護者	<p>入学式、卒業式は、1年生と9年生の時になるのか？（途中から私立中学校に通う子もいる）</p> <p>運動会は、1年生から4年生、5年生から9年生それぞれになるのか？（1年生と9年生では体格や体力的にも違う。合同では時間が長くないか。また、9月は暑いので時期の変更もお願いしたい。）</p> <p>校歌、制服はどうするのか？（卒業生の保護者もいるので校歌は残してほしいと思う）</p> <p>部活は5年生からやる必要があるのか？</p> <p>施設等も義務教育学校になるのなら充実させて欲しい。</p>	<p>入学式、卒業式は1年生時と9年生時のみとなりますが、6学年終了時に、節目となるような式典の実施を考えています。</p> <p>運動会は1年生から9年生までの合同での運動会を開催できればと考えています。内容については、現在、検討中です。</p> <p>校歌は、開校後に作成していきたいと考えています。</p> <p>制服の変更は現在のところ考えておりません。</p> <p>ジャージについては、新しいデザインでの導入を検討しています。ジャージのデザインは、早急にPTAと相談し決定していきたいと思えます。</p> <p>部活動については、5年生から参加できるようにしていきたいと考えていますが、自由参加とする予定です。</p> <p>施設等についても、現在検討中です。学校と相談しながら、進めています。</p>
29	奥野小児童の保護者	<p>小学校課程を修了した段階で、卒業式（修了式）は開催されるのでしょうか？</p> <p>小学校の場合、6年生が最上級生となり1番上ということで子供たちにも自覚ができてくると思います。この点についてはどうなるのでしょうか？</p> <p>小学校と中学校では、教員の資格を取る過程がだいぶ違うと思います。また、専科の先生が授業を受け持つということは、担任が授業を持つ回数が少なくなる。そのことでクラスのまとまりや、子供の個性の把握の低下につながらないかが心配です。</p>	<p>入学式、卒業式は1年生時と9年生時のみとなりますが、6学年終了時に、節目となるような式典の実施を考えています。</p> <p>学校生活の中で、6年生がリーダーシップを発揮できるような場を作っていくことは検討していきます。</p> <p>5、6年生での教科担任制については、小学校の担任制の良さを残して実施したいと考えています。クラスのまとまりなどについては、これまでと同様に考えています。ただ、技能教科等で専門の先生から授業を受けたりすることは、児童の学力向上だけでなく、児童の学ぶ楽しさを知ることにも期待できると思われます。</p>
30	奥野小児童の保護者	<p>5年生から中学校側へ行くことについて、中学校には遊具がないので6年生までは校庭で思いっきり遊ばせてあげたいことを考えるとかわいそうと思う。</p> <p>5,6年生が中学校側へ行った場合の通学方法について、団地の子供たちは5年生から自転車通学となるので変わらず通えるが、他の地区の子供たちはスクールバスで通っている子もいるが、通学方法は変わらずスクールバスで行けるのでしょうか？</p> <p>学校を存続する方向での考えには大いに賛成です。</p>	<p>奥野地区の5、6年生が部活動に参加した後の下校手段については、「スクールバス運行」と「自転車による下校（この場合、登校も自転車となります）」の2つの方法を検討しています。</p>



奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
31	奥野小児童の保護者	<p>奥野小学校及び牛久第二中学校の義務教育学校化に向けての意見として、小学校、中学校が存続すること、中一ギャップが解消されることされることなど、義務教育学校になることに関して多くの期待を寄せている。</p> <p>先日、悪天候のため2時間遅れて授業が開始したが、登録してあるかっぱメールでは、スクールバスのことに関して、牛久二中は情報が発信されていた。同じ地域であり、同じ交通手段を利用するのに、今現時点で、小学校と中学校の情報発信内容に関しての違いがあることについて、4月開校したときに、急に一貫性を持った対応や教育ができるか疑問が残る。</p> <p>隣接校であること、4月からも校舎が2つであることには変わりがないならば、今の時点から足並みを揃えられる部分は揃えたり、現場の学校のトップの方々が、今ある現状から予測されることを挙げていただき、話し合いを重ねていただくことで、児童、生徒、保護者、そして教職員の方々も、急な変化に無理に合わせることもなくなり、より一貫性を持った教育をしていただくことができるのではないだろうか。</p> <p>今後、奥野地区の小中学校（義務教育学校）がより良くなっていくこと、教育がさらに充実していくことを期待しております。よろしくお祈りします。</p>	<p>ご意見ありがとうございました。</p> <p>来年度以降は1つの学校になるので、連絡方法等についても1本化されると思いますが、現段階から同じ情報が伝達できるよう改善してまいります。</p>
32	奥野小児童の保護者	<p>小中一貫校になって、5年生より部活動に参加できるようになると聞きうれしく思いました。ただ、まだ具体的には決定していないことと思いますが、実施するなら少し考えていただきたいこともあります。</p> <p>まず、現在バスで登下校している地区の小学生は部活動後の下校でバスは出してもらえらえるのかどうか。また、登下校で自転車を利用しても良いのか。完全に保護者の迎えとなると厳しいこともあると思います。他にも部活動を行うにあたり、現中学生に小学生2学年分の生徒が増えるので、指導者は増やしていただけるのかどうか、練習用の敷地や用具は増やしていただけるのか気になりました。現在の中学生の部活の邪魔になってしまうだけだったり、球拾いだけしかさせてもらえないようならば、小学生からの部活動参加は無意味にも思えます。細かいことですが、始まってから困惑しないように配慮をお願いいたします。</p> <p>また、現5,4年生は、最高学年を経験しないまま中学生となります。低学年の頃から憧れていた立場を経験する機会を、残り半年で少しでも作っていただけたら幸いです。同様に、3年生も来年に向けて、多少は一緒に手伝えたら良い経験になると思います。運動会も一緒になってしまうのでしょうか？ そうなると、時間の都合で種目が減ってしまいそうで残念に思います。それから地区委員や育成会ですが、従来からある地区の子供たちは減っているのも知っておいてほしいです。小中学校から2名と1名を毎年出すのはとても辛いです。育成会は学校全体で地区に関係なく選出し、地区委員も小中で1名選出すればよいことにする等、奥野地区の人ばかり負担が増えないように考慮をお願いいたします。</p>	<p>奥野地区の5、6年生が部活動に参加した後の下校手段については、「スクールバス運行」と「自転車による下校（この場合、登校も自転車となります）」の2つの方法を検討しています。</p> <p>部活動については、5年生から参加できるようにしていきたいと考えていますが、指導者や用具等は、部活動の種類にもよりますので現段階では回答できません。指導者についても同様です。</p> <p>学校生活の中で、6年生がリーダーシップを発揮できるような場を作っていくことは検討していきます。</p> <p>運動会については、1年生から9年生までの合同での開催ができればと考えています。内容については、現在検討中です。</p> <p>育成会については、地域での話し合いになりますので、皆さんにとって良い方向での話し合いがなされることを望みます。</p>

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
33	奥野小児童の保護者	<p>義務教育学校になることによる具体的な利点がよく見えません。現状でも充分ではないかと思うからです。あくまで公立の小学校、中学校で、どこまで他校とは特色を出せるのか、それによる金銭的な負担増等はないのでしょうか。</p> <p>今後、校区外からの生徒が増えた場合、生涯学習センターの休館日にバス停として機能するかが不安です。現在、休館日には駐車場に入れず、ロータリーに「路駐」のように止めています。もう、いっぱいいっぱいです。バスの送迎場所とするならば、送迎する保護者の安全も考えていただきたいです。未就学児を連れてくる家族もあります。登校日には駐車場を開けていただけませんか。</p>	<p>これまでも述べてきましたが、義務教育学校化は、奥野地区における学校存続のためです。学校を9年間の一つにすることで、特色ある教育活動の教育的効果を高めていくねらいがあります。義務教育学校化は、より質の高い教育活動を展開するため、小中一貫教育をさらに進めていこうとするものですのでご理解を賜りたいと思います。</p> <p>中央生涯学習センターの休館日には、送迎時に大変ご迷惑をおかけしました。これからは、集合時間までに、開錠しておくことにします。</p>
34	奥野小児童の保護者	<p>奥野小学校Web、トップページにある、おくのキャンパスにある、「社会に開かれた教育課程」と「おくのキャンパスランドデザイン」を拝見しました。こちらを開くと、PD CAサイクルやランドデザインフローがありますが、これらを、改めて保護者と来年少学希望者に説明する場を設けていただきたく存じます。上記フレームとデザインフローの理解とそれらの進捗について聞かせてください。</p> <p>また、これら教育活動に対して、我々保護者はどのように意見を集め提示すれば良いのですか？ 枠組みの活用法と窓口を明確にいただけると助かります。</p>	<p>保護者の皆様が一室に集まる機会や入学保護者説明会で説明していきたいと思えます。また今年初めて学区外児童生徒保護者対象の学校説明会を開催しますので、その場でも説明していきたいです。ホームページ上でも公表していきたいと思えます。</p>
35	奥野小児童の保護者	<p>1つの学校で2つの校舎になるため、先生方の負担が増えるのではないのでしょうか？ 校長先生は1人になり先生の増員は無いとの事なので。</p> <p>もう少し詳細なことを決めてからスタートしても良いのではないかと思います。</p>	<p>前期課程、後期課程となりますが、教職員の担当は、これまでと変わりません。教頭（又は、副校長）が2人になります。施設分離型での負担は、できるだけ少なくできるよう検討していきます。</p> <p>義務教育学校は、奥野地区における学校存続のためですので、今後とも、ご理解、ご協力をお願いします。</p>
36	奥野小児童の保護者	<p>説明会では、義務教育学校化する意図を理解することができました。</p> <p>部活の事など参加人数が増えることで活性化するのではないかと期待しています。</p> <p>校舎が分かれた状態で義務教育学校を開始することに不安があります。</p> <p>現在の校舎が、1年から4学年のみとなつては、縦割り活動が、1年から4年生のみになってしまうのかということ、5,6年生は、低学年から見ると大きな存在だと思うので、中学年のみになることに不安があります。</p> <p>児童クラブはどうなるかということ。5,6年生は、終了後に今の児童クラブに移動してくるのでしょうか。姉妹が1年生と5年生となるため不安です。</p> <p>1年生から9年生と一緒にすることにメリットが大きいようなので、分離した状態で開校してしまうとメリットが少なくなってしまうように思います。</p>	<p>4年生がリーダーシップを発揮する場面はこれまで以上に増えることになると思えます。しかし、施設分離型の学校となりますが、1～6年生までの前期課程の児童が交流できる活動を現在、検討しています。また、これまで以上に7～9年生との交流場面も検討しています。</p> <p>児童クラブについては、現在の奥野小施設での運営を想定していますので、放課後の移動が必要になるものと思えますが、移動に際しての安全確保については、最善を尽くします。</p>

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
37	奥野小児童の保護者	<p>キャンパスバスを利用しています。平日のかっぱ塾や部活に参加した際、小学生も中学生が利用できるバス（部活便）を利用できたり、キャンパスバス特有の制限について（近くても完全送迎等）、少し緩和していただけたらうれしいです。また、何か変更がある際は、早めにお知らせできるととても助かります。</p> <p>小学校の、すぐ毛玉ができるジャージもこれを機に丈夫なものに、何十年も変わらない市内中学校の制服についても、特色あるものに変るといいかなと思います。</p> <p>義務教育学校になり、ますます魅力的な学校になるのが楽しみです。</p>	<p>ご意見ありがとうございました。</p> <p>キャンパスバスの運行については、決まり次第、お伝えします。</p> <p>制服の変更はありませんが、ジャージについては、現在、検討する予定です。PTAの皆様と決定していきたいと思います。</p>
38	奥野小児童の保護者	<p>①小学校は45分授業ですが、5,6年生が中学校の校舎へ行った場合、授業時間は50分になるのでしょうか？</p> <p>②5,6年生が児童クラブを利用する場合、現在ある児童クラブまで徒歩で移動することになりますか？</p> <p>③5,6年生から部活に参加できるようになるとの事ですが、例えば、テニス部に入るとして、ラケットやシューズなども自分で用意するのでしょうか？ それとも学校で、ある程度は貸出用に用意していただけるのでしょうか？</p>	<p>①5, 6年生については、45分授業と50分授業の両案について検討中です。</p> <p>②児童クラブについては、現在の奥野小施設での運営を想定していますので、放課後の移動が必要になるものと思いますが、移動に際しての安全確保については、最善を尽くします。</p> <p>③部活動については、5年生から参加できるようにしていきたいと考えていますが、用具等のうち個人の所有物は各自用意していただきます。</p>
39	奥野小児童の保護者	<p>運動会は、義務教育学校になると1年生から9年生全員参加となるのでしょうか？</p> <p>PTAも小学校中学校統合するのでしょうか？</p> <p>小学校の卒業式や中学校の入学式など、式典はどのようになるのでしょうか？</p> <p>学校の名称はできれば奥野の名前が残るようにしてほしい。できれば小中学生等に公募、もしくは数例を出して選んでもらい、名所を多数の人が納得できると良い。</p>	<p>運動会については、1年生から9年生までの合同での開催を検討中です。</p> <p>PTAは、一つの学校となりますので一つのPTA組織になります。</p> <p>入学式、卒業式は1年生時と9年生時のみとなりますが、6学年終了時に、節目となるような式典の実施を考えています。</p> <p>学校名については、8月末まで公募し、それ以後、学校運営協議会等で皆さんのご意見を聞き、教育委員会や市議会で承認を経て決定することになります。11月頃には、公表できると思います。</p>
40	奥野小児童の保護者	<p>魅力的なカリキュラムに感じ、9年間同じ同級と過ごせるのは、生徒同士の信頼関係や絆を深めるには十分な時間だと思いました。</p> <p>私が疑問に思ったのは、現場の先生方の意見はどうかと言うことです。教育委員会やPTAが積極的に行動しても、現場の先生方が消極的だと、素晴らしいカリキュラムでも、教育効果半減してしまう可能性があるからです。可能であれば、現場の先生方の意見を尊重していただきたいです。</p> <p>また、家庭の事情などで転校する生徒が義務教育学校から従来通りの学校に転校する場合や、または反対に、転校してくる場合の対応はどのようになるのか聞きたいです。</p>	<p>先生方も義務教育学校の開校に向けて、現在意見の交流をしています。市教育委員会の「奥野小学校及び牛久第二中学校の統合による義務教育学校化検討会議」でも、先生方から出された意見等も含めて話し合いを進めています。児童生徒はもちろん、保護者や地域、教職員にとってもメリットが感じられる学校にしたいと考えています。</p> <p>転入や転校に関して、これまでと手続き上の変更はありません。</p>

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
41	奥野小児童の保護者	<p>義務教育学校になると体操服、制服等はどうなるのでしょうか。</p> <p>運動会が合同になると、7,8,9年生の迫力ある競技が見れる小学生（1年から6年生）も親もより楽しめるのではと思いました。</p> <p>文化祭や音楽祭など、多人数の方が華やかですし盛り上がると思います。親も行事が1つにまとまっていくと正直助かります。</p> <p>部活の5年生からの練習参加は、とても良いと思います。部活の種類も増えるといいです。</p> <p>小学校まではキャンパスバスで通っていた子さんが、二中に部活が少ない、やりたい部活がないとの理由で、地区の学校に進むことにしたと聞いたことがあるので、部活の種類が増えると転校しなくて済むのでは、もしくは少なくなるのではと思いました。</p> <p>7年生から9年生による1年生から6年生のお勉強を見てあげたりすることができる面白いなと思いました。いろいろな学年同士でのいろいろな交流を楽しみにしています。子供たちにとって学びの多い9年間になれるように、私も協力ができればと思います。</p>	<p>制服の変更は現在のところ考えておりません。</p> <p>ジャージについては、新しいデザインでの導入を検討しています。ジャージのデザインは、早急にPTAと相談し決定していきたいと思います。</p> <p>義務教育学校化は、小中一貫教育をさらに進めていこうとするものであり、異学年の交流は、これまで以上に活性化することが可能になることと思います。これからもコミュニティ・スクールとして、皆さんで、いろいろなアイデアを出し合い、子ども、保護者、地域にとって魅力ある学校づくりをしていきましょう。</p> <p>今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
42	奥野小児童の保護者	<p>9年間を通して子供を育てていただけると言うことに、とてもありがたく思っております。</p> <p>制服体操服について、現在6年生で、来春より二中の制服、体操服を購入予定でおりますが、デザイン等変更になる場合、猶予期間はいただけるのでしょうか。もし、変更の予定がある場合、小学校のジャージを、中1（7年生）で新しいデザインになるまで着用してもいいのでしょうか。体操服一式揃えとなると、20,000円程度はかかるため、ご配慮いただければと思っております。</p>	<p>ジャージについては、新しいデザインでの導入を検討しています。ジャージのデザインは、早急にPTAと相談し決定していきたいと思います。なお、体操服の購入が間に合わない時は、旧二中ジャージやこれまでの体操服で大丈夫です。</p>
43	奥野小児童の保護者	<p>7年生から9年生の制服について再考願います。多様性に配慮し、私服など選択の自由を希望します。</p>	<p>制服の変更は現在のところ考えておりません。小規模特認校制度を利用促進させるため、保護者の負担軽減の視点から、できるだけ市内の他の中学校と同様のデザインが望ましいと考えています。</p>
44	奥野小児童の保護者	<p>9年生にしくなくても、おくのほどこかの小学校と一緒に中学校に上がるわけではないので、そこまでこだわる必要があるのかどうか？ それよりも中学生の人数が少なすぎて部活動が少なすぎると思っています。9年生になって5,6年生からもクラブ活動として参加できたとしても、結局、中学生の人数が少なければ、大会にも出場できません。9年生になるのであれば、他の学区、例えば岡田小など、近くの小学校の学区も見直して人数調整してほしい。</p> <p>先生方の配置ですが、小学、中学両方の免許を持っている先生方も、9年生になるのであれば、9年生をスタートする時から、両方の免許を持っている先生方をメインにすべき。</p> <p>私も奥野小、二中出身ですので、存続させてほしいですが（他にはないいい所がたくさんありますので）、中学校の部活動の少なさが、いちばん気がかりです。</p>	<p>現在、二中の生徒数は、県南で一番少ない学校になっています。今回の義務教育学校は、奥野地区での学校存続のためです。義務教育学校化は、特色ある教育活動を進めるために小中一貫教育をさらに進めていこうとするものですのでご理解を賜りたいと思います。</p> <p>牛久二中の部活動の種類については、これまでも大きな課題となっていました。確かに、5、6年生が練習に参加しても、大会に出られるわけではないので、これまでと同様、大会への出場には課題が残ります。ただ、小学生の参加で中学生の練習意欲が高まることを期待しています。</p> <p>教員配置については、決められた条件の中で、皆さんの希望を伝えたいと思います。</p>
45	奥野小児童の保護者	<p>義務教育学校化の際、部活動の種類を増やして欲しいです。5,6年生は大会には出られないと思いますが、大会が全てではないので、選択肢をぜひ増やしてほしいと思います。</p>	<p>部活動については、5年生から参加できるようにしていきたいと考えています。その結果、部活動の種類も増えるようにと考えています。</p>

奥野小学校と牛久第二中学校の義務教育学校化に対する地域住民や保護者からの意見とその回答

No	区分	意見内容	回答内容
46	奥野小児童の保護者	<p>義務教育学校になる事は決定事項なんですか？ これはいつ決まったんですか？</p> <p>奥野小、二中という二校体制に何の不満もなく、義務教育学校化の必要性も、いまいちわからないのですが、義務教育学校にしなければならない一番の理由はなんですか？</p> <p>もし、義務教育学校にすることでジャージを変更するとしたら、今の小学校の長ズボンのつくりはやめてほしいです。今の長ズボンは、細くて長い。中にハーフパンツを履く前提で買うので、太めのを買うしかなく、太さでサイズを合わせると、ものすごく丈の長いジャージを買うしかなくて不満でした。でも、ジャージは買ってしまったので、移行期間は長めに設定してほしいです。</p> <p>制服は、中1(7年生)からにしてほしい。</p>	<p>義務教育学校化については、現在来年4月の開校に向けての合意形成と準備作業を進めていますが、正式には、10月開催予定の市議会での議決を経て決定となります。義務教育学校にする目的は、奥野地区における学校存続です。奥野地区の将来において、学校の存在は大きいものと考えます。学校の特色ある教育活動の教育的効果を高めていくために、小中の連携を強めていくことは大切なことです。義務教育学校化は、小中一貫教育をさらに進めていこうとするものですのでご理解を賜りたいと思います。</p> <p>ジャージについては、新しいデザインでの導入を検討しています。ジャージのデザインは、早急にPTAと相談し決定していきたいと思っています。</p>
47	奥野小児童の保護者	<p>1. 義務教育学校化に伴う中長期の各年のソフト、ハードでコスト見通しをどのように積算しているのか公表してください。市長、議会は、どのような意向・状態ですか。</p> <p>奥野小、牛久二中の存続は大変うれしく思います。一方で、単年度でバスのコストが数百万円、長期中で校舎の新設で数十億円の負担が見込まれます。必須となろう校舎新築等、コスト高なら、PTAとして、奥野小OBとして、地域に住む者として、どこか心苦しい感じも。今後、中長期的に批判にさらされないためにも、政治、行政の覚悟はいかがですか。バスのコストは、奥野小、中学生を他の学区に運ぶコストとほぼ同等と思えばいいですか。ひたち野や岡田地区への吸収に比べ、運営上、コスト積算はどのくらい違いますか。</p> <p>2. 規定路線となった義務教育学校の「ランドデザイン」の輪郭・素案を公表、説明してください。奥野小のホームページのおくのキャンパスや学校紹介にあるランドデザインや各活動の紹介は素晴らしい。教育委員会説明資料では義務教育学校化のメリットとして、「活性化」できていますが、疑問です。「学び合い」ということを現場できなくなる一方、ユネスコスクール事業をより活性化し、計画、評価の公表。特認校・ユネスコスクール・義務教育学校の対応専任教員1名の配置を。</p>	<p>1、今回の義務教育学校化の限らず、学校の維持管理運営にはコストがかかります。奥野小、牛久二中の2校体制のままでも、中長期的には校舎等の施設の修繕や建て替えなども必要となります。今後の義務教育学校化に伴う一体型の施設整備については、将来の財政計画との整合の中で、できるだけ早い時期に実現できるよう努力してまいります。</p> <p>バスのコストに関しては、今後、奥野地区の学校の存続の有無にかかわらず必要となる経費であり、奥野地区のお子さんを他の地区に移送する場合も、他の地区のお子さんに奥野地区に来ていただく場合も、ほぼ同等と考えます。</p> <p>2. 義務教育学校の来年度の「ランドデザイン」については、4月1日に公表となります。「共に学び合う学習集団の育成」は市が目指すものであります。義務教育学校になっても、それは変わることなく、9年間の学びの連続で、より一層の学び合いが強化されることを期待しています。その上で、ユネスコスクールなどの特色ある活動が展開されていくと考えます。コミュニティ・スクールとして、PDCAサイクルを、皆さんと一緒に考え、取り組んでいく学校づくりを目指しています。また、教員配置については、決められた条件の中で、希望を伝えていきたいと思っています。</p>